

インストール(※Windows向け)

手っ取り早く環境構築したい方向け

1.XAMPPのインストール

XAMPP1.6.8をダウンロードし、インストーラにてインストールをする。
*1.6.8を利用する理由は、PHPのVerをF-Revo動作環境に合わせるため。

2.PHPの設定

php.iniを修正します。XAMPPをインストールしたフォルダのC:\xampp\apache\binにファイルがあるはずですが、ただし、apacheが利用しているPHPが前述のディレクトリのファイルでない可能性があるため、phpinfo()を利用してapacheが使っているPHPを調べて適宜修正します。
php.iniを特定後修正してください。

php.iniの修正内容は、[こちら](#)を参考にしてください。

3.F-Revoをダウンロード・設置

[こちら](#)からダウンロードして、解凍したファイルを先ほどインストールしたXAMPPのインストールフォルダ内のhtdocsフォルダ内に設置する。

4.データベース構築

DBを作成する

コマンドプロンプトからmysqlにrootでログインし下記コマンドでDBを作成

```
create database (※作成するDB名) DEFAULT CHARACTER SET utf8;
```

dumpを作成したDBにインポート

dumpファイルは、解凍したディレクトリ内に入っているdump_frevo_ver00.sqlファイルです。

```
mysql -u (Mysqlのユーザ名) -p (ユーザのパスワード) (先ほど作成したDB名) < dump_frevo_ver00.sql
```

5.設定情報を更新

htdocsに設置したF-Revoフォルダ内に、config.inc.phpファイルがあります。
このファイルが、F-RevoCRMの設定ファイルです。下記設定に書き換えをしてください。

\$HELPPDESK_SUPPORT_EMAIL_ID	ご自分のメールアドレスを設定してください。
\$dbconfig['db_server'] \$dbconfig['db_port'] \$dbconfig['db_username'] \$dbconfig['db_password'] \$dbconfig['db_type'] \$dbconfig['db_status']	設定例) localhost 3306 mysql_user mysql_pass mysql true
\$site_URL	設定例) http://domain-name/frevo/
\$root_directory	設定例) C:\xampp\htdocs\frevo¥¥
\$application_unique_key	設定例) 任意の文字列に変更 ※このキーは、ログインに関わる値であるため下記方法でキーを生成するのを推奨。 下記コードを記載したファイルをconfig.inc.phpと同じフォルダに設置して、そのファイルを実行して表示されるランダムな文字列をセットする。 <?php include_once('config.inc.php'); \$key = md5(time() + rand(1,99999999) + md5(\$root_directory)); echo \$key; ?>

6. サイトにアクセス

先ほど設定した、\$site_URLにアクセスして動作を確認する。

ログインユーザは、管理者のadminです。

デフォルトパスワードは、adminです。

管理者でログインし、システム設定> ユーザー で、任意のパスワードに必ず変更してください。